

赤字の原因は低金利政策に因るものなるを以て殊主たる政府又は會社の責ふべきものであると考ふるが一應御意見を從業員に申傳へる。

とて一回は正午引揚げたのであるが同日午後六時緊急部長會議を働き會見願末を報告し對策を協議したるを初として連日の如く會合を重ね熟議したのであるが主なる會合左の通り一月十一日 組合擴大中央委員會

濱橋組合長以下七十名出席し掛金増額に就て協議の結果

1、掛金負担軽減運動を起すこと

2、此の機會に於て徹底的に收入増加を要望すること

の二項を決議し對策實行委員として正副組合長外三十八名を選任し散會した。

散會後直に對策實行委員會を開き委員長に副組合長横大路茂

副委員長に副組合長谷口友太郎、主事幸義知を推薦しピラ作成を決議した。

一月十四日 第二回對策實行委員會

午後六時組合本部に於て委員長外四十名出席の下に開催次の二項を決議す。

1、掛金の増額は全部會社負擔が妥當である。著々は反對すると共に物價昂騰と増税に對する收入増加方法として三割増本給導入及臨時特別手當支給方を當局に要求する。

本件は實行委員長横大路茂外九名の委員を以て來る一月十八日午前十時製鐵所訪問要望すること

2、共済組合負擔金増額反對ピラを本夕迄に五萬枚作成し十六日早朝從業員入門の際各門にて撒布すること。

○第二回製鐵所訪問